

2010年度第4回理事会議事録

日時 2010年11月19日(金)15:00~17:30

場所 東京理科大・理窓会館

出席者 会長：森脇俊道、書面参加を含め27名の理事

議事1 前回議事録確認の件

・9月3日開催の2010年度第3回理事会議事録を承認した。

議事2 前回総務財務委員会議事録確認の件

・10月22日開催の2010年度第3回総務財務委員会議事録を承認した。

議事3 各部会委員会報告の件

1. 事業部会

1) 以下を承認した。

①平成23年度工学教育連合講演会の共催および実行委員推薦

②2011年度春季大会実行委員4名追加

2) 以下の報告があり了承した。

① 専門委員会関連国際会議関連報告（開催予定）

・第4回位置決め技術国際会議 ICPT2010 ・第10回知的計測技術国際会議 ISMTII2011

・2011メカトロニクス及びオートメーション国際会議

② 第344回講習会実施報告および第345回/346回講習会準備状況

③ 2010年度秋季大会（名古屋大）報告

・ベストプレゼンテーション賞、ベストオーガナイザー賞の件

④ 2011年度春季大会（東洋大）の準備状況

・Web講演申込開始（締切12/3） ・編成会議の予定（12/15）

・インタナショナルシンポジウム(ASPE,euspen 連携)開催、学術会議シンポジウム併催

⑤ 2011年度秋季大会(金沢大学)準備状況

2011年9/20-22 金沢大角間キャンパス

⑥ 国際交流委員会関連

・ICPE2012：2012/7/23-25 パシフィコ横浜、実行委員長、幹事、プログラム委員長など主たる担当が決定し、3月末には1stCFPを発行する。

・2011年春季大会での3極国際交流：2日目の午前には各学会から2講師の講演、午後は募集した講師によるセッションを予定している。

・アジア各国との交流促進：いろんな角度から議論しているところである。

・ASPENのWebページ立上げ：既にアップしたが若干補強の上、各国にも伝える。

⑦ アフィリエイト委員会活動として12/10大阪大学において講演会および見学会を予定

2. 出版部会

以下の報告があり了承した。

① 電子投稿・校閲システムのシステム変更の通知があった

② 会誌添付のCD-ROMの廃止とDVD一本化についての広報を10号および1号で行う。

③ 会誌編集委員会、校閲委員会の活動について

3. 広報・情報部会

以下の報告があり、了承した。

① 新規申し込み：賛助Web級入会1件、バナー広告1件

② 賛助会員紹介ページを新設掲載することとした。

③ PE誌広告原稿、基礎講座原稿校閲、および英語ホームページの進捗状況について

④ 英語ホームページの再構築を進めているが、国際シンポジウムなどの英文原稿を掲載する企画を考えている。原稿提出時にCopyright Transferの手続きをするよう要望があった。

④ その他、メルマガ配信などについて

4. 財務委員会

本部会計の第3四半期決算状況について報告があった。

・会費収入の減少は大きいですが、コスト削減効果があって収支は前年度に比べ改善傾向にある。

・支部/本部での来期に向けた会員増強が求められた。

5. 理事会WG関連

(1) 公益法人認定対策 (WG-1)

認定申請後の進捗および今後の予測される関連日程について説明があった。

(2) 賛助会員立上げ (WG-3)

①9月28日に実施した「賛助会員の会」設立総会、記念講演、懇談会および運営委員会について報告があった。

②「賛助会員の会」運営規程について提案が承認された。

③「賛助会員の会」運営委員会で企画運営されることになったので、WG-3 はこれをもって解散とした。

議 事 4 名誉会員・永年会員候補者及び賛助会員感謝状贈呈の件

1. 名誉会員については4名を社員総会に推薦することとした。

2. 永年会員については5名を承認した。

3. 賛助会員感謝状贈呈については13社を承認した

議 事 5 2011年度各部会活動計画および予算概要の件

・本案は暫定案であり、支部、専門委員会等も含めた上で次回の理事会に諮る。

・各部長より方針が提示され概ね了承された。

議 事 6 精密工学会論文4賞選考委員会の件

一次選考委員40名を承認した。

議 事 7 その他

1. 表彰・助成推薦の件

「第40回日本産業技術大賞」および「第52回藤原賞」の推薦依頼の紹介。本会への申込締切をそれぞれ1月21日および1月25日として、会告等に掲示する。

2. 他学協会関連

第6回機械系関連学協会会長懇談会について報告があった。

3. 会員状況の件

11月の入会：正会員；8名、学生会員；29名を承認し、退会：正会員；2名、学生会員；12名を確認した。

4. 精密工学会での情報発信の非会員オープン化について

非会員にも情報発信の機会を拡大し、公益性の一層の増進を図ることを目的にしている。

次回の理事会に具体案を提示することとした。

以上